

スカウト おおいた

第41号

2015年 1月 1日 発行

日本ボーイスカウト大分県連盟

編集 県連総務委員会

ご挨拶

公益社団法人 日本ボーイスカウト大分県連盟
理事長 戸高有基

三指 新年あけましておめでとうございます。

皆様には、新たな気持ちで新春をお迎えのことと思います。

スカウト・指導者・保護者の皆様をはじめ、育成会・賛助会員の皆様には、スカウト運動へのご理解とご支援を賜りますことに感謝と御礼を申し上げます。

県連盟主催の各行事・事業には、地区・団・隊の皆様には積極的に参加いただきました事に感謝申し上げます。

昨夏は、南阿蘇で開催されました九州・沖縄ブロックでの第9回九州沖縄キャンボリーへ2個隊の派遣を行いました。生憎の台風接近により期間が短縮となり、すべての行事が行えませんでした。スカウトたちには良い体験が出来たと思います。

また、多くのスカウトが進級にチャレンジをされ上級章を獲得した事と、指導者養成訓練にも多くの指



導者の皆様に参加受講戴きました事に御礼申し上げます。

本年7月末から8月に山口県きらら浜で開催されます第23回世界ジャンボリーには、162の国・地域より3万人を超す多くのスカウトの仲間たちが集います。1971年（昭和46年）の富士山麓・朝霧高原で開催された13WSJ以来、44年振りの日本での開催となります。当時参加したスカウトも60歳前後となりました。世界で最も大きく歴史のある青少年の国際大会である23WSJには、我が大分県連盟も1隊40名と奉仕員の派遣を予定しています。また、外国スカウトのホームステイ受け入れも予定しています。

折角の機会でありますので、派遣スカウトだけでなく、多くの皆様に外国スカウトとの交流やジャンボリー会場の見学など、23WSJを楽しんで戴きたく宜しくお願いいたします。

過疎化・少子化が進み、団・隊の維持に厳しい中ではありますが、今こそボーイスカウト運動が社会教育において果たす役割を認識し、組織拡充とスカウトの育成に努めて頂きますようお願い申し上げます。

関係各位には、今年もこれまで同様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

弥栄

スキルトレーニング

11月8日(土)～9日(日)



指導者委員会が主催し、柞原八幡宮第2駐車場をお借りして、1泊2日で指導者スキルトレーニングを実施しました。

スカウトに楽しいプログラムを提供するためには、指導者はある程度の知識とスキルを身に付ける必要があります。



今回は、A型テントとフライによるテントとサイト設営、かまど、ロープワーク、野外料理、地図とコンパス、計測、薪以外の燃料、刃物の扱いと砥ぎ方、さらにスカウトオウンサービスについてと等盛りだくさんのメニューで実施し、参加指導者の皆様からは楽しく学べたとの感想をいただきました。

パイオニアリング

11月9日(日)

大分市昭和電工体育館に於いて実施。雨天の為、室内での訓練となったが、災害時に備えて『大型シェルター』を造った。設計図をみんなで描き、一応それらしきものを完成させた。



第一回ビーバーフェスティバル

11月16日(日)



WSJを来年にひかえ『せかいのともだち』をテーマに、津久見市の「つくみん公園」で開催されました。世界の国々のポイントをまわるゲームをし、美味しい“パン食い競争”で楽しみました。

第一回カブフェスティバル

11月16日(日)

つくみん公園一帯で『ウェルカム・ザ・ワールド』～世界の友達～をテーマに実施されました。民族衣装を身に付けた各ポイントをまわり、世界のスカウトの様子を知ることができました。



平成26年9月と12月に富士章・隼章・菊章を取得された方々です。誠におめでとうございます。

菊章 隼章 富士章 交付

- 富士章**
- 後藤雄一朗 大分第9団
- 隼章**
- 小林佑太郎 大分第9団
- 菊章**
- 碓野 匠 大分第1団
- 甲斐 陸渡 大分第1団
- 坂本 瑞希 大分第1団
- 早崎 創平 由布第2団
- 廣池 正太 大分第2団
- 豊東 翼 大分第2団
- 二宮 孝礼 大分第2団
- 木部 剛和 中津第8団



各団活動

杵築1団

10月隊集会にて杵築市町づくり協議会が主催する、地域活性化プログラムに杵築第1団も奉仕として参加しました。普段、ボー



イスカウトに触れ合う機会が無い方々への良いPRにもなりました。出来上がった憩いのスペースを杵築第1団も活用させていただく予定です。

別府9団

今年は、大河ドラマの「軍師官兵衛」により、別府の「石垣原合戦」等がクローズ



アップされている。9月13日の合戦の日に合わせて黒田軍と大友軍が戦った史跡を巡り、両軍に分かれて旗幟をかけたウォーキングに、団挙げて参加し、郷土の歴史・地形・史跡を再発見・認識する学習を行った。また、一般市民とともに活動

することで、スカウト活動のPRを行った。

大分1団

10月26日、大分第1団ビーバー隊はハイキングをしながら、各ポイントを設け、保護者の方々がキツネさんやブタさん等の動物に扮し、いろいろな課題を出題！課題にチャレンジして楽しみながらビーバーの基本を習得しました。ビーバーサインに敬礼、歌に、秋の木の実や落ち葉を使っての工作と



出題内容は盛りだくさん。みんな見事にクリアできました。秋の

味覚かぼちゃの手作りケーキのおやつを頂く前に、ビーバー隊のきまりを取り入れたお話しを目をとじ、落ち着いた気持ちでしっかりと聞く事ができました。

スカウト達、保護者の方々、リーダー達、みんな楽しい時間を共有できました。

大分2団

BVS 隊は優秀スカウトの表彰をします。優秀スカウトは自信に満ちあふれた顔つきに、他のスカウトは口で「あ～あ」と言いつつ、目はキリッと輝き「次こそは自分が!!」と力強さを感じる顔つきをします。不思議なことに、日々の活動とは違う団CAMP ならではの表情です。先輩スカウトの姿を見ているのでしょうか。「良き仲間であり、良きライバルである」常に全力で取り組むBVS 隊！今後の成長がたのしみです。



大分5団

大分5団では、ギネス記録に挑戦しようということで、紙と竹でニシキヘビを作るというプロジェクト



ト(おおいたギネス世界記録に挑戦アートプロジェクト)に参加しました。カブ、ビーバーも楽しそうに作成をしていました。パレード当日は、とても多く

の人が参加し、151.33mのニシキヘビを持ってパレードを行いました。無事、ギネス記録に認定させることができ、私自身にとっても、良い経験となりました。竹の有効活用に伴う学習(環境)・美的ヘビの造形物を作るアート(芸術)・みんなでギネス記録を達成する(協調性)を養う この魅力あるプロジェクトにスカウトたちが参加できたことをありがたく感じています。

大分9団

今回私達は、パークシティ明野の朝日公園で行われた防災訓練に参加してきました。訓練では、心肺蘇生法、消火器の使用法を学び、実際に体験しました。また、地震体験車もあり大きな震度の揺れを身をもって感じる事ができました。ボーイスカウトからは簡易担架の作り方を地域の方々に披露し、身近な物を使っても人の命を救えることを伝える事が出来たと思います。参加していて感じたことは、地域の方の質問が多く、知識がないと自分の行動が正しいのかわからず、動きに迷いや不安が生じてしまうと思いました。もっと知識を身に付け、技能を磨かなければ、いざ



いう時に人助けが出来ないのではないかと思います。大きな災害が起こらないことを望みますが、万一の事態に備え、正しい行動を知り、地域の方々と協力していち早く適切な応急活動が行われる事が、最も大切な事だと思います。

由布2団

10月の由布第2回カブ隊集会は佐賀関の海へ。タイトルは「イソギンチャク VS アメフラシ」 JR 向之原駅を出発



た秋の海を満喫しました。

し、大分駅へ。大分駅では待ち時間を利用して行先クイズに挑戦。クイズの答え通り幸崎駅に無事に到着しました。イソギンチャクとアメフラシにも会うことができ、少し水の冷たくなっ

津久見1団

6月 増養殖研究所上浦庁舎の見学、クエの養殖網でエサやり体験「大きな口をあけて食べにくるのにびっくり!」。7月 巡視艇「とよかぜ」乗船見学、操舵室で艦長気分。10月 木浦



鉾山跡見学と水生生物観察、ホテルの幼虫をいっぱい見つけたよ。11月 芋ほり体験と熱帯魚探索、畑でサツマイモの収穫、今年もたくさん取れました。そのあとは海流に乗って流されてきた熱帯魚の観察です。熱帯魚は冬を越せず死んでしまう。温暖化が進むとそのま

ま住みつく魚も出てくるのでは、と勉強しました。